



あいじつ


開校141周年

夏休みだ。コロナ感染症に負けず、直接体験を！

コロナ感染症により、緊急事態宣言が発出されスポーツフェスタも保護者参観ができず、予定していた学校公開も実施できなくなりました。しかし、まん延防止等重点措置に切り替わり、臨時学校公開を実施することとしました。各家庭1名での参観ですが、ぜひ、子どもたちの学校での様子をご覧いただけたらと考えています。7月21日からは夏休みが始まります。ぜひ、夏休みには、普段できない直接体験をしてほしいと願っています。

文部科学省も直接体験活動の教育的意義を次のように述べています。直接体験は、豊かな人間性、自ら学び、自ら考える力など生きる力の基盤、子供の成長の糧としての役割が期待されます。子どもたちは、具体的な体験や事物との関わりをよりどころとして、感動したり、驚いたりしながら「なぜ、どうして」と考えを深める中で、実際の生活や社会、自然の在り方を学んでいきます。そして、そこで得た知識や考え方を基に、実生活の様々な課題に取り組むことを通じて、自らを高め、より良い生活を創り出していきます。そして、この体験活動には、次のような効果が期待できるとされています。

- ① 現実の世界や生活などへの興味・関心、意欲の向上
- ② 問題発見や問題解決能力の育成
- ③ 思考や理解の基盤づくり
- ④ 教科等の「知」の総合化と実践化
- ⑤ 自己との出会いと成就感や自尊感情の獲得
- ⑥ 社会性や共に生きる力の育成
- ⑦ 豊かな人間性や価値観の形成
- ⑧ 基礎的な体力や心身の健康の保持増進

また、自然体験の多い子どもの中には道徳観、正義感のある子が多く、勉強に対してやる気が出る子どもたちが増えるという統計結果もあります。

このように豊かな経験は子どもたちを大きく成長させます。自然との触れ合いは勿論、スポーツ活動、勤労体験、手伝いなど多くの直接体験をすることによって子どもたちは成長していきます。勿論楽しい体験も必要ですが、「豊かさでなく貧しさ、不便さの体験」「温かい保護ではなく汗を流し、泥にまみれる試練の体験」「受け身ではなく挑戦する心を育てる体験」…。色々な苦しい体験を通じて、子どもたちは本当の自分を知り、自立心や他者への思いやり、命の大切さを知っていきます。コロナ禍ではありますが、夏休みには、普段の授業では味わえない「直接体験」を沢山の子どもたちが経験してくれることを願っています。 (副校長 原島 謙一)

学校給食について

給食

学校給食法では、「適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。」という条項があります。

現代社会においても未だに多くの児童が満足な栄養が得られずに苦しんでいるといわれています。健康的で活動的な生活を送るためには十分な食物エネルギーを継続的に摂取することが不可欠で、食事の量やカロリーだけでなく、その中に含まれる栄養素、すなわち質が最も重要であると言えます。その意味において、学校給食は成長期の児童の体の成長と健康を考え、大変バランス良く作られています。

フードロス削減のためにも食に関わる全ての方々に感謝し、残さず食べられるよう指導しています。

個人面談のお知らせ

教務

今年度も感染症拡大予防の影響で、なかなかお子さんの頑張っている様子を直接見て頂く機会がありませんでした。そのような状況において、保護者の皆様と直接、お子さんの学校生活の様子や学習状況について、話をするは大変重要であり、学校と家庭とが協力してお子さんの学校生活を見守っていく上でも有意義な機会であると考えています。

個人面談の日程につきましては、先日、各学級より、「個人面談希望調査のお知らせ」が配布になっていますのでご確認ください。後日、各学級より個人面談の日程についての詳しいお知らせを配布いたしますので、ご確認ください。

「明るく楽しい若竹学級」

若竹学級担任

若竹学級は、現在1年生4名、2年生3名、3年生2名、4年生2名、5年生5名、6年生2名、全員で18名です。明るくてとても個性的なメンバーが集まった楽しいクラスです。学年を超え、共に仲良く学習しています。

今年度から配布されたタブレット端末にはとても目を輝かせていました。初めて使う機械に操作が慣れない中でも、課題を達成したときには「やった！」という嬉しそうな声が聞こえてきます。総合的な学習では、筆筈町の公園を調べてマップにまとめました。衛星写真や愛日小学校からの距離・時間などサイトを子供たち自身で使い分けて調べました。ここでも学年の枠を超えて話し合い、協力してまとめました。また、体育で「動物歩き」をした際は、教員が子供一人ずつ動画を撮影し、一つの動画に仕上げました。みんなで見た時にはたくさんの笑顔を見ることができたのでうれしく思います。

今年度も子供たち同士、互いに助け合って生活しています。できることを少しずつ増やし、更に自信をもって学習や生活ができるよう教員、介助員一同励ましていきたいと思ひます。

阿波踊り

特別活動

毎年、愛日小学校の児童は、神楽坂の阿波踊りに参加してきましたが、残念ながら今年も阿波踊りは中止になってしまいました。

しかし、6年生のお囃子に合わせて全校児童で踊るといふ愛日小学校のよき伝統は、受け継いでいきたいと考えています。全校児童で集まることはなかなか難しい状況ですが、6年生が1年生に踊りを教えたり、他の学年と一緒に踊ったりする活動を2学期以降に予定しています。6年生は5月から音を出すのが難しい篠笛の朝練習を始め、それぞれの楽器の演奏や役割も分担しました。

新型コロナウイルスの影響により、様々な行事が中止されたり、縮小されたりしていますが、知恵を絞って内容を工夫して、子供たちが少しでも色々なことを経験し、学んでいけるようにしていきます。今後も保護者の皆様のご協力をお願いします。

今月の行事予定

日	曜	朝	学校行事
1	木	学習	安全指導
2	金	学習	
3	土		
4	日		
5	月	朝会	避難訓練、委員会
6	火	読書	
7	水	児童	臨時学校公開
8	木	学習	臨時学校公開、大掃除週間(始)
9	金	学習	臨時学校公開
10	土		
11	日		
12	月	朝会	クラブ活動
13	火	読書	
14	水	学習	
15	木	学習	
16	金	学級	大掃除週間(終)
17	土		
18	日		
19	月	朝会	保護者会・面談日、給食(終)
20	火	終業	終業式
21	水		夏季休業日(始) 8/24まで 面談日
22	木		海の日
23	金		スポーツの日
24	土		
25	日		
26	月		面談日
27	火		面談日
28	水		面談日
29	木		面談日
30	金		面談日
31	土		

7月の目標

生活 学校をきれいにしよう。

言葉 「あったか言葉」でやさしさいっぱい

毎週火曜日 (原則) 都スクールカウンセラー来校日
毎週月・金曜日 (原則) 区スクールカウンセラー来校日

ホームページを開設しています。
<http://www.shinjuku.ed.jp/es-aijitsu/index.html>